

研究科名	大学院生命理工学研究科
専攻名	生体分子機能工学専攻

区分	論文評価基準
博士論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位審査論文の内容に十分なオリジナリティーがあり、該当研究分野の進歩に寄与するものと認められること。</li> <li>・課程博士の場合は、学位申請者が主たる著者となっている論文が1報以上あること。論文博士の場合は、学位申請者が主たる著者となっている論文が5報以上あること。ここでいう論文とは、査読付き学術誌に掲載したものを指す。</li> <li>・論文が英語で書かれていない場合、英語の最終試験を課すので、これに合格すること。</li> </ul>
修士論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位審査論文において、研究テーマにかかわる従来の研究を系統的かつ過不足なくレビューできていること。</li> <li>・学位審査論文に、従来の研究と比較して新たな観点、知見が何らかの形(手法、基礎データ等)で含まれていること。</li> <li>・申請者が研究内容の意義、結果について十分に理解していることを、学位審査論文及び論文発表会において的確に示せること。</li> </ul>